

2021 年度大型クラゲ出現情報 (No.1)

岩手県水産技術センター
令和 3 年 9 月 8 日

九州北部から能登半島沖で大量入網が確認されています

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況 (図)

現時点では、本県海域での大型クラゲの出現は報告されていません。

2 全国の大規模クラゲ出現状況の概要 (図)

最近 2 週間の大型クラゲの出現は、九州北部から能登半島沖までの広範囲で確認されています。島根県の隠岐諸島周辺、島根半島の定置で 1,000 個体以上の入網、福井県の若狭湾全域で数十～500 個体以上の大量出現が見られたほか、他の地域の定置でも、粗密差はあるものの、1 ヶ統あたり 10～300 個体以上のややまとまった入網が報告されています。

サイズは大型化の傾向にあり、1 m 近くある個体も確認されています。大量入網した定置では、操業の障害が発生しています。

上記 1 及び 2 の情報から判断すると、若狭湾において大量出現が確認されていることから、今後、津軽海峡を経由して、大型クラゲが本県沖に到達する可能性が高いと考えられます。

2009 年のように、1 網 3,000 個体を超える大量出現の可能性は低いと考えられますが、日本海側の状況を引き続き注視する必要があります。

本県沖への来遊にはまだ時間がかかると考えられますが、大型クラゲの入網や目撃情報などが確認されましたら、最寄りの水産部、水産振興センター又は水産技術センターまでお知らせください。

(参考)

大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先
漁業資源部 (担当 : 岡部)
電話 : 0193-26-7915
FAX : 0193-26-7910
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

2021年度大型クラゲ出現量 2021年9月3日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの
 底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示
 してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を
 採用しています。
 海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
 NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
 JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
 国立研究開発法人 水産研究・教育機構

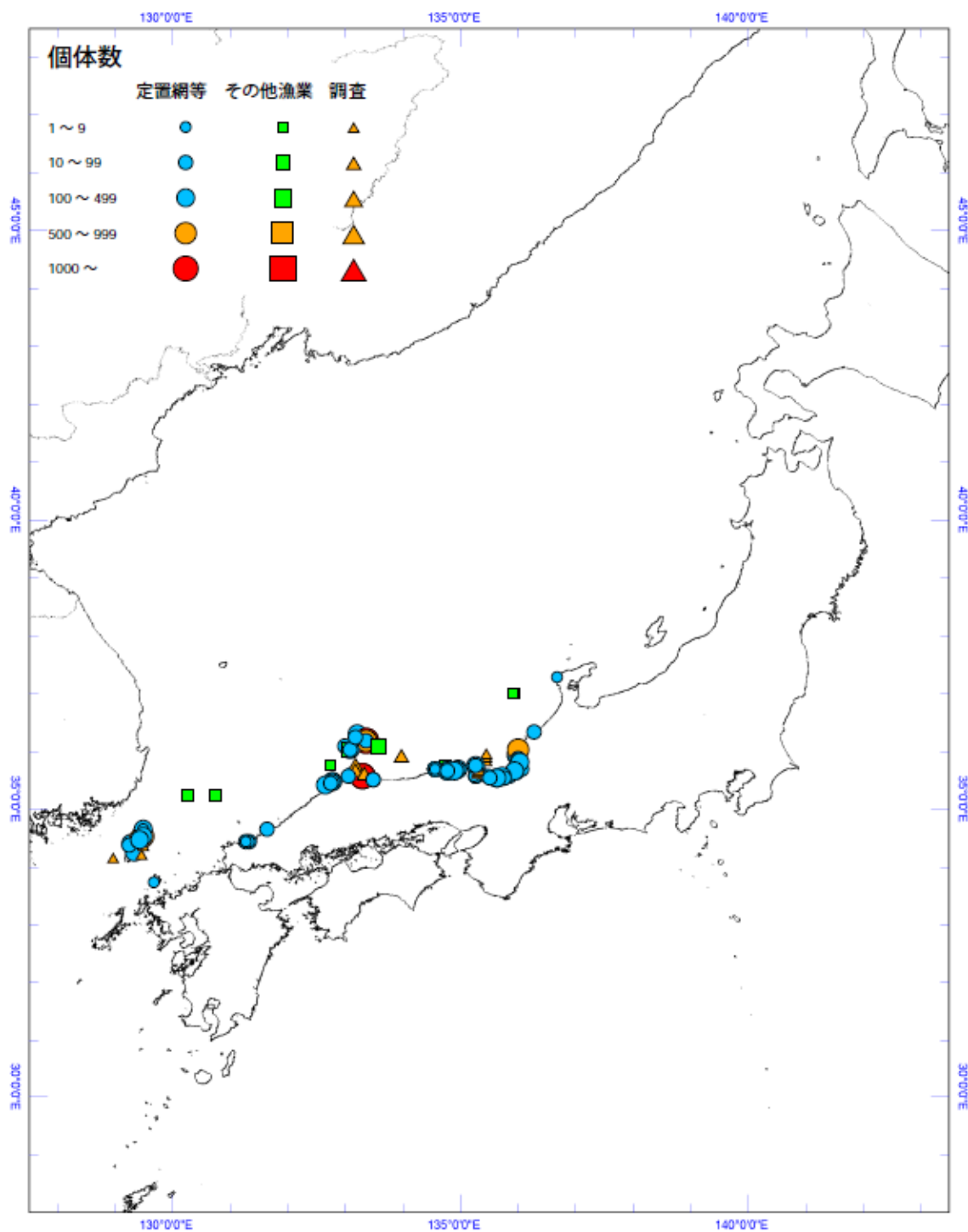


図 2021年9月3日現在の大型クラゲの出現状況 (漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報 (<http://www.jafic.or.jp/kurage/>) より引用)